

# けやきの杜

迎春  
2025



謹

賀

新

年



## 新年のご挨拶

施設長 佐藤正春

新年あけましておめでとうございます。日ごろ、けやきの杜の事業運営につきまして、ご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返れば、元旦（私の誕生日）に能登半島地震が発生し、二日には羽田空港での航空機衝突と新年早々災害と事故に始まった年でありました。一方米大リーグの大谷翔平選手をはじめ、五輪パリ大会での選手の活躍も目を見張るものがあり、明るくも暗くもあつた一年だったと思います。

施設ではコロナも五類引き下げとなり、社会情勢を鑑みただ中で、八月から一部制限をかけながらボランティアの受け入れを再開させていただきました。夏祭りや敬老会にはボランティアの皆様から演奏やマジック等を披露していただき、ご利用者から大変喜んでいただくことができました。今後も感染防止に十分留意しながらボランティアの皆様のご協力を賜りたいと考えています。

また、昨年は施設内の災害訓練において、初めてブラインド方式を取り入れました。臨機応変な対応力を養うため、シナリオや担当を定めず、それぞれの職員が状況に則した活動を行うもので、課題はたくさん見つけましたが、今後も自ら考えて行動する訓練を継続し、実災害に備えてまいります。

建物も今年で二十六年目を迎え、老朽化が目立つようになりましたが、優先順位をつけながら計画的に修繕してまいります。

今年はいわゆる二〇二五年問題として、高齢化社会に伴う多くの問題が顕在化するといわれ、世の中が大きく変わる年かもしれませんが、施設においてはご利用者の皆様が、安心・安全に過ごしていただけますよう職員一丸となって精進してまいりますので、今年もどうぞよろしくお祈りいたします。



# クリスマス

12月行事のクリスマス会を行いました。  
今年、北中学校の吹奏楽の生徒さんが演奏を披露してくださいました。

# 新年のお祓い

「昨年厄災を捨て去り、  
良い一年になるようにお祓い  
をしていただきました。」

# 門松作り

ご利用者の皆様からご協力いただき、  
門松の飾り付けを行いました！  
新年を迎える準備が整いました！

# 忘年会

「一年お疲れ様でした！」

「あ〜、お腹いっぱい！」

「お刺身 サイコー！」

美味しいご飯を食べて、一年を締めくくりました